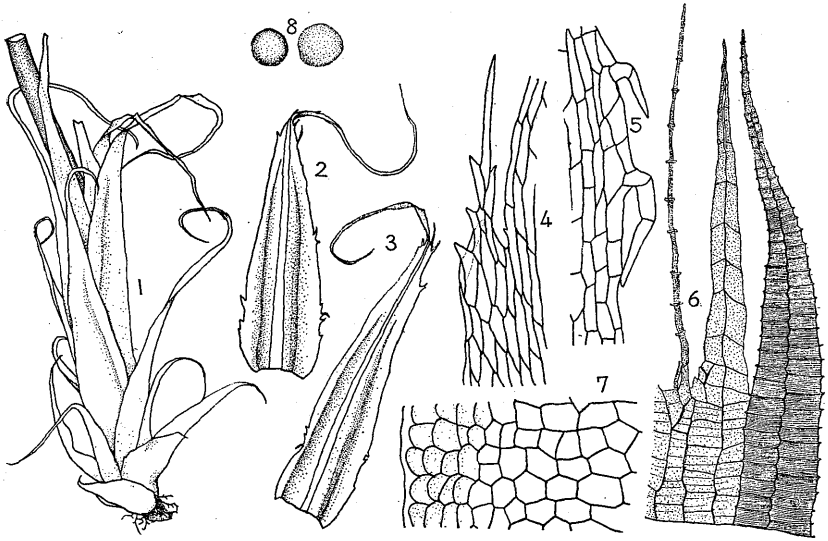
○ ***Helodium sachaliense*** **(Lindb.) Broth. 富士山に産す**（渡辺良象） Ryozo WATANABE: *Helodium sachaliense* (Lindb.) Broth. newly found in Mt. Fuji.

本種の分布はこれまでのところ原産地の樺太のほかに北朝鮮遮日峯（長田武正 1958）および北海道（渡辺良象 1959）が知られていた。一昨年私は富士山に蘚類の採集を試みたさいに本種を採集することができ驚いた次第である。その生育地は河口湖登山道の



Helodium sachaliense (Lindb.) Broth.
1. Perichaetial bracts and part of seta, ×13. 2-3. Perichaetial bracts, ×13. 4. Cilia of shoulder part of perichaetial bract, ×130. 5. Cilia of basal part of perichaetial bract, ×130. 6. Peristome, ×73. 7. Exothecial cells of capsule, ×130. 8. Spores, ×275.

四合目にあたる標高 2400m の地点で *Abies, Tsuga* 林床の腐植土と風化した溶岩上であった。その tuft は 10×7, 10×10, 6×4cm の 3 個で，その中 2 個の tuft には胞子のうをつけていた。またそれぞれのtuft には *Hypnum* sp. *Pleurozium Schreberi, Mnium* sp., *Polytrichum alpinum* が若干混生していた。なお採集した時付着していた腐植土の酸度を東京学芸大の古谷庫造先生に測定していただいた所 pH 5.2 であった。本種はまたこれまでに胞子のうについてくわしく説明したものがないので，花葉，蒴歯，胞子などを図示した。花葉には肩部のみならず基部にも繊毛が見られる。また内歯，外歯ともによく発達しており内歯一面にパピラがあり，基礎膜も割に低くシノブゴケ科の中では *Hypnum* 型に属するが，花葉といい特異な種である。

Helodium sachaliense (Lindb.) Broth.

Specim. exam. M. Honshu. Yamanashi Pref.: Fujiyoshida city, Mt. Fuji, 2400m alt. (leg. Watanabe 4158, 4164, 4245). On humus, on weathered lava covered with thin layer of humus in *Abies* and *Tsuga* forest. Range. Sachalien, Korea, Hokkaido. New to Honshu.

（東京都北多摩郡保谷町上保谷 1720）

［追記］ 本誌 36 巻 12 号に発表した「満州産シノブゴケ科小記（2）」に次のような誤りがあったので，ここに訂正する。405 ページ，1 および 8 行目，Hedwigia **78** を Hedwigia **76** に，406 ページ Fig. 3 の説明に 15, 16. Paraphyllia, ×200 を追加する。